



MILELオンライン取扱説明書

運転中の操作・視聴は法律により禁じられています
安全運転を心掛けてください



R 201-220660
T D 22 0164 201

MILELに関するお問い合わせ先
平日のみ対応※年末年始除く

MILEL公式LINE



@milel をID検索



マニュアル閲覧で最も大事な事

MB-401では紙の取扱説明書の同梱を廃止しております。

最新の取扱説明書のご確認はこちらのオンライン取扱説明書ページではなく

<https://www.milel-carlife.com/>

上記をお気に入り登録されてください。MB-401のオンライン取扱説明書にアクセスするたびに最新のマニュアルとなっています。

マニュアルの閲覧はPC閲覧を推奨します。

PC閲覧の上、ご自身の問題をいち早く探すためにはctl+Fを押し、調べたいキーワードを入力することでマニュアル内を検索する事が可能です。

起動できない時に最も大事な事

起動できない時の要因は、車両にAppleCarPlayが搭載されている限り必ずこの4つのうちどれかになります。端末の初期不良は過去の実績として1%以下です。

- 1.給電不足によるもの
- 2.ファームウェアの不具合・破損
- 3.ケーブルの不具合
- 4.システム切替タイミングによるもの
- 5.AppleCarPlayがワイヤレス
- 6.ナビの設定

本製品はカーナビの画角に合わせて自動調整機能が搭載されているため、初めて車に接続をする際にAndroidシステムが自動的に再起動する場合がございます。製品の異常ではございませんので予めご了承ください。

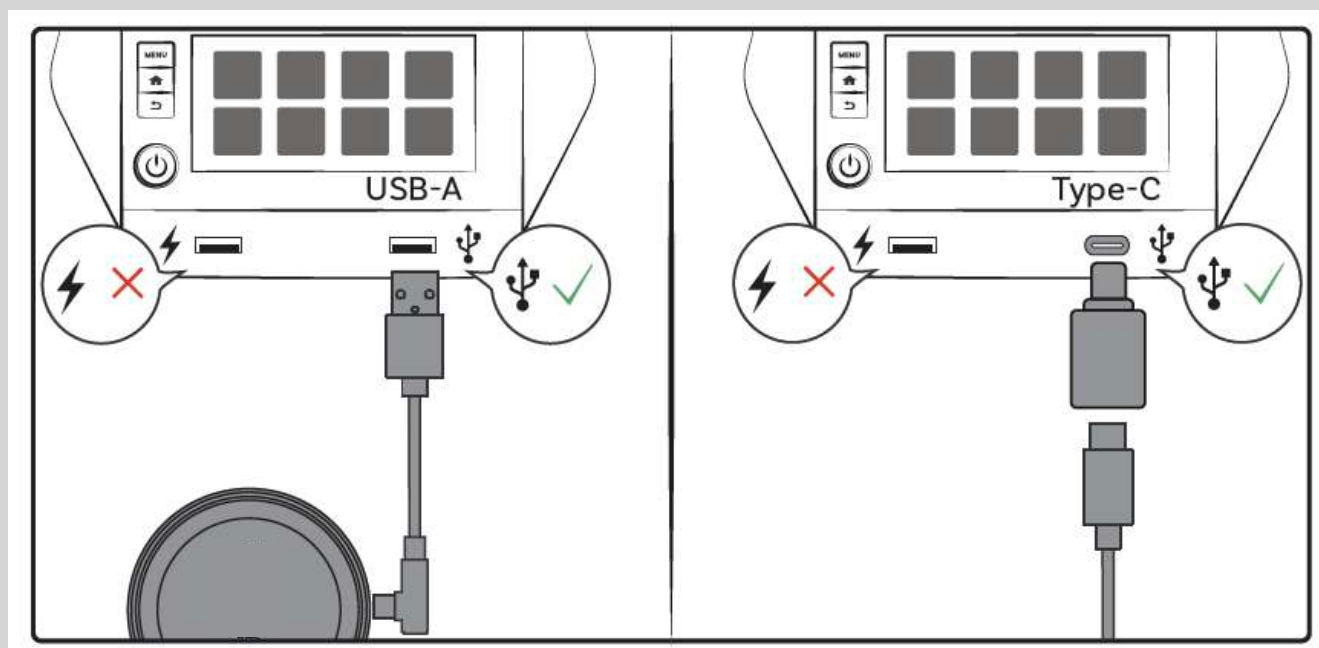
1. 給電不足によるもの

MILEL MB-401の起動に必要な電力は5Vですが、車両から供給される電力は実際は5V以上で安定しない車両が多々あります。

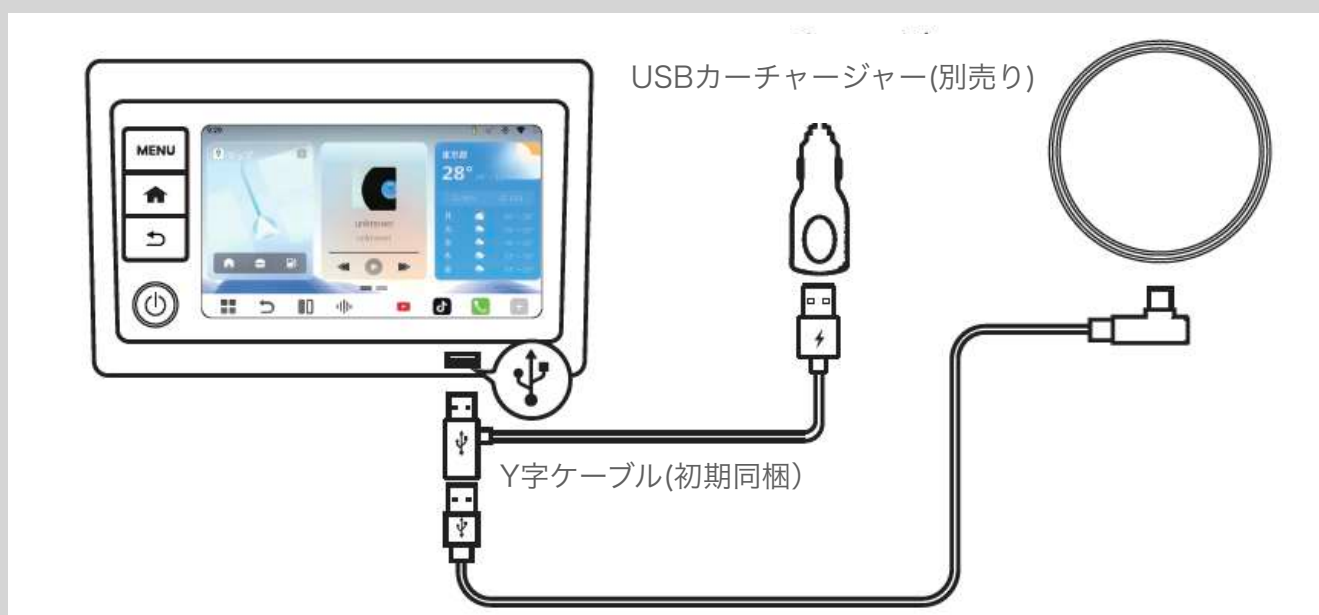
MILEL本体が赤くなっているが起動しないのは通電の電力は足りていても起動の電力が足りない事があるためです。MB-401では蓄電機能が新たに搭載されたため、車両のカープレイ端子がA端子だとしてもY字ケーブルでの接続が必要ない場合があります。

まずは同梱のY字ケーブルなしで接続し、給電不足が疑われる場合はY字ケーブルの接続をお願いします。

給電不足が疑われる場合はカープレイ端子がC端子であってもY字ケーブルを使用して接続を試します。



※A端子、C端子いずれにしても先にY字ケーブルなしでの接続を試してください。



※単一接続で給電不足が疑われる場合はY字ケーブル配線をする。

2.ファームウェアの不具合・破損

MILELの本体自体のファームウェアに不具合や破損があるのかを確かめるためにはテレビ接続を行う事で要因の切り分けが可能です。

車両に接続した時にMILELが起動しない場合、テレビ接続を行なって確認をしてください。テレビ接続で正常起動している場合は車両の設定か給電に問題があると考え事が可能です。

※テレビ接続で映像が出力されない場合、テレビの入力がHDMIになっているか併せてご確認ください。

※テレビ接続はMILELの初期同梱の純正ケーブルにて行なってください。MILELは60cmを超えるケーブルや社外品ケーブルを使用するとテレビでも正常起動しない事例があり、正常な確認となりません。

※初期同梱されているのはminiHDMI変換アダプターとなります。miniHDMI端子部分をMILEL側面のminiHDMI端子に接続し、ご自宅にあるHDMIケーブル(別売)にてモニターと変換アダプターを接続してください。

テレビ接続をしてもMILELが電源落ちする、または起動中に停止する場合はファームウェア不具合のケースが考えられます。サポートセンターで端末お預かりの上、改善できる場合がありますので諦めずにサポートまでご連絡ください。



※MILEL MB-401ではオンラインアップデート機能がありますが、アップデートファイルは2GBを超えます。通信量が無制限の契約ではない場合、テレビ接続でご自宅のWi-Fiに接続してアップロードする事を推奨します。また、走行中のアップデートは原則禁止です。アップデート中にエンジンを切ったりした場合、端末が破損しますので実施しないようにしてください。アップデート完了→再起動とすると**本体ランプが点灯しない時間が長く続きますがケーブルから抜かずにそのまま2分ほどお待ちください。**

3.ケーブルの不具合

ケーブルの不具合を疑うのは優先度としては低いため、まずはテレビ接続で本体の確認を行い、次に車両のナビの設定確認、遅延起動設定の確認を行った後にケーブルの不具合の順番とお考えください。

ケーブルの不具合が起動できないケースの事例としては、ケーブル接続をしても本体ランプが点かない、起動途中のMILELが突然電源落ちするなどが挙げられます。

また、MILEL MB-401は純正ケーブル以外では基本的には起動しません。社外品ケーブルでも起動する場合がありますがMILELでは社外品ケーブルはご案内できません。

90ヴォクシーはカープレイ端子左側のC給電端子にC変換アダプタを取り付けたY字ケーブル配線を行ってください。USBカーチャージャーを使った配線を行うと過剰給電となり端末がショートする可能性があります。



MILELが推奨するUSBカーチャージャー

LISEN 最強コスパ シガーソケット usb-c 36Wシガーソケット

USB C + Aポート 最大PD36WとQC18W 12V-24V シガーソケット

急速充電 車 充電器カーチャージャー カー用品

購入リンク：[こちらから](#)

4.システム切替タイミングによるもの

エンジンをオンにする前にMILELをケーブル接続しているとMILELが起動しない。でもエンジンをオンにしてからMILELをケーブル接続すると起動する。このケースに当てはまる場合は、**MILELの設定→その他設定→エンジニアモード→遅延起動**と進み、秒数の設定を**30秒もしくは60秒に設定**を行なってください。

その上で必ず起動するのであれば、車両のシステム起動とMILELのシステム起動のタイムラグが要因で起動していない事となります。遅延起動の秒数を少しずつ縮めて最適な秒数に調整を行なってください。

事例としてMB-301時点でポルシェ、VOLVO、マツダにて事象が数例確認されています。

<Bluetoothエアマウスが接続されていなくて操作ができない>

以下の手順をおこなうことで遅延起動設定をすることができます。

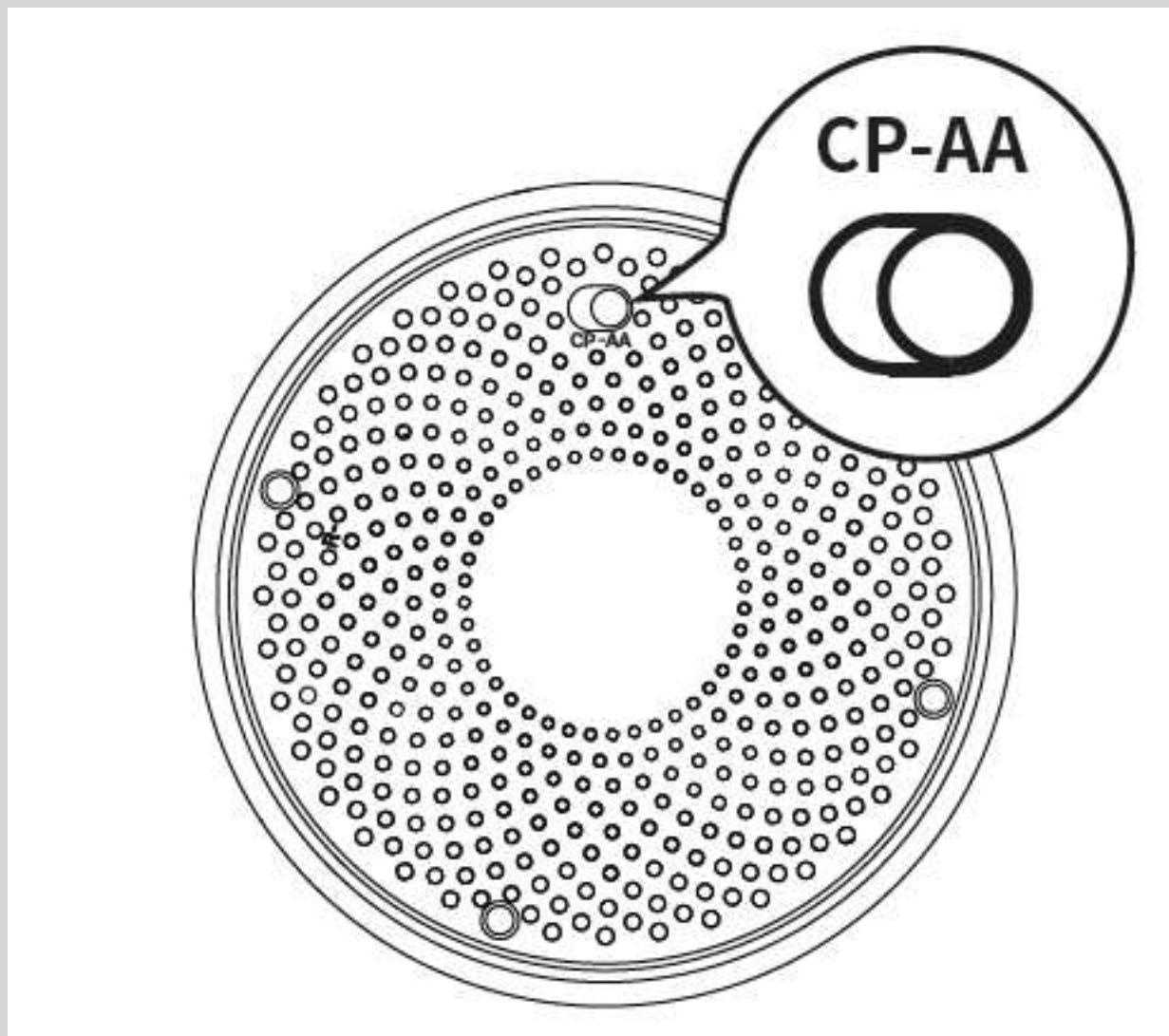
- 1.MILELをテレビ接続([こちらのページ参照](#))を行う
- 2.Ai ControlアプリをスマートフォンでインストールしてテレビでMILELを操作できるように設定する([動画視聴はこちらから](#))
- 3.Bluetoothエアマウスをペアリングする([マウスペアリング方法はこちらから](#))

※Androidスマートフォンの場合はGooglePLAYストアからインストール可能です。



5. AppleCarPlayがワイヤレス

2025年式スバル車でD型の場合、AppleCarPlayが搭載されていてもワイヤレス AppleCarPlayの仕様となっているため、MILELの起動方式をAndroidAutoに変更する必要があります。



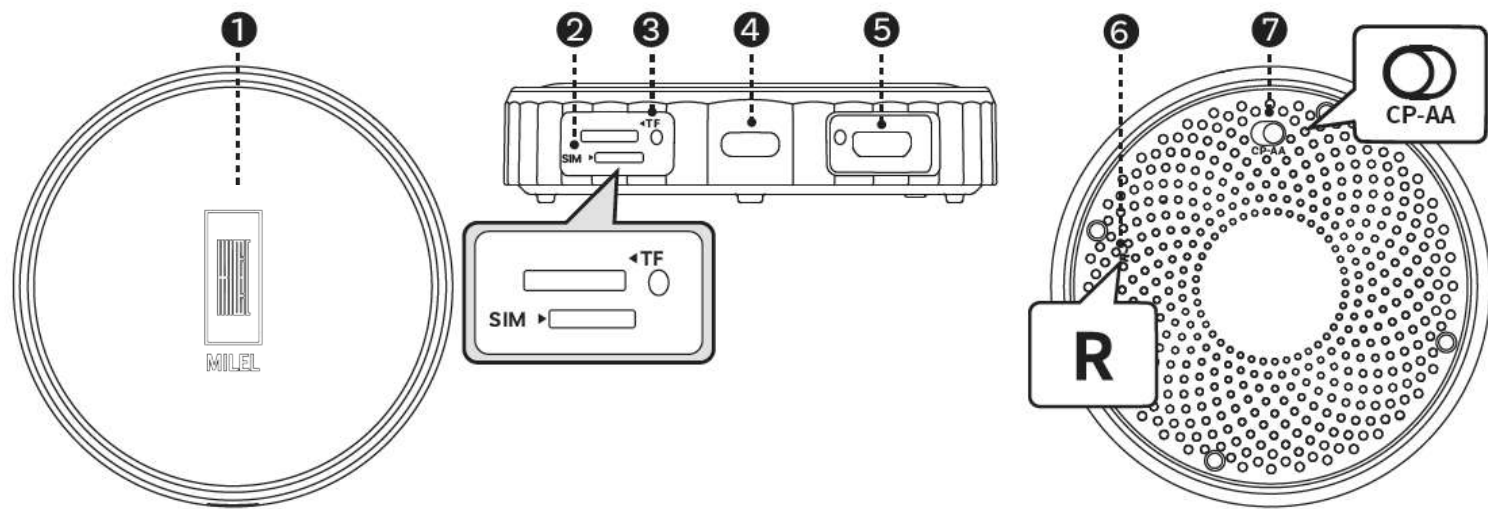
本体裏面には「CP-AA」の切替スイッチがあり、MILELの起動方式を変更することが可能です。CPとAAの切替は必ずケーブルから抜いて通電していない状態で変更してください。

CP：有線式AppleCarPlayに対応している車両用

AA：有線式AndroidAutoに対応している車両用

※MILELの起動方式が車載ナビと一致していない場合、車両側でMILELが認識されない可能性がありますのでご注意ください。

各部の名称



①LEDインジケータ

- 赤に点灯：電源オン
- 青に点灯：車両との通信が成功
- ✦ 赤と青交互に点滅：アップデート中
- 白に点灯：アップデート完了
- ✦ 赤に点滅：アップデート異常状態
- 白に点灯：リセット開始

○ 常時点灯 ✦ 点滅 ✦ 色交替

②SIMカードスロット

Nano SIMカードを挿入

③MicroSDカードスロット

MicroSDカードを挿入

④電源ポート

USB Type-C、5V電圧対応

⑤HDMI OUTポート

miniHDMIポート。ヘッドレストモニターやテレビモニターに接続

⑥RESETボタン

10秒間長押しするとすべてのデータが消去され、出荷時の状態に戻る

⑦CP-AA切替スイッチ

詳細は[こちら](#)のページを参照

同梱品一覧

- ・ MILEL MB-401 本体 × 1
- ・ Y字ケーブル × 1
- ・ USB Type-C to Aケーブル × 1
- ・ A to C変換アダプター × 1
- ・ HDMI変換ケーブル × 1
- ・ オンライン取扱説明書カード × 1
- ・ Bluetoothエアマウス(特典品)

製品仕様

OS	Android 13
プロセッサ	Qualcomm Snapdragon 6225
メモリ/ストレージ	8GBメモリ / 128GBストレージ
メモリーカード	MicroSDカード（最大128GB）
SIMカード	2 G/3G/4G LTE Nano SIMカード
Wi-Fi対応規格	2.4GHz & 5GHz
Bluetooth対応規格	Bluetooth5.0
動作温度	-30～75℃
必要電力	USB 5V
本体寸法	80mm × 80mm × 20mm

【SIMの設定】

SIMをMILEL側面のSIMスロットに挿入する

Nano SIMカードを挿入する前に、電源を切ってください。
※Nano SIMカードやMicroSDカードは付属しません。

APN設定手順

※お客様ご自身でAPN設定を行なってください。
設定 / その他設定 / ネットワークとインターネット / SIMのみ / SIMを使用バーを
オン / アクセスポイント名 /
画面右上の+ボタンをタップ / APN情報入力 / 縦3点リーダーをタップ / 保存
※保存完了後、前の画面で設定したAPN名を選択してください

y.u mobileのAPN情報

- ・ 名前：任意の名称を入力(例：yumobile)
- ・ APN：yumobile.jp
- ・ ユーザー名：yumobile@yumobile.jp
- ・ パスワード：yumobile
- ・ 認証タイプ：CHAPまたはPAP

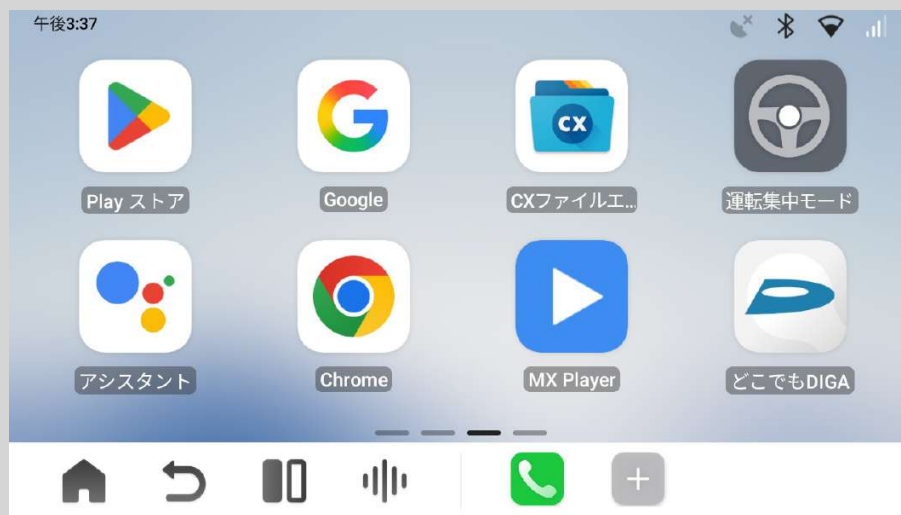
SIMを入れるとWi-Fiルーターになる

MILELにSIMを挿入してAPN設定が完了したあとは以下の設定を推奨します。

- ・ MILELの設定→その他設定→ネットワークとインターネット→インターネット→Wi-Fiバーをオフにする。
 - ・ MILELの設定→その他設定→ネットワークとインターネット→アクセスポイントとテザリング→Wi-Fiアクセスポイント→Wi-Fiアクセスポイントの使用バーをON。その後に同画面下部のアクセスポイントを自動的にOFFにするバーをオフに設定。
- 上記の設定でMILELは車外で使えるWi-Fiルーターになります。

※アクセスポイント名、アクセスポイントのパスワードは同ページで確認できます。また、ご自身で任意の名称、パスワードに変更が可能です。
※車外で使えるWi-Fiルーターとして使用する場合は家庭用コンセントなどに接続して通電から2分後にネットワークが使えるようになります。

初回起動後にやっておきたい設定



初回起動後には最低でも以下の設定を推奨します。

1.Wi-Fi接続もしくはSIMのAPN設定

- MILELを起動した時に自動的にネット接続されるようになります
- 車内Wi-Fi・スマホテザリング設定は[こちら](#)から
- SIMカードの設定は[こちら](#)から

2.Playストアアプリに普段YouTubeで使っているアカウントにログイン

- YouTube、Googlemapが自分のスマートフォンと連携します



Playストアアプリ起動→ログイン→アカウント情報入力
※詳しい情報は[こちら](#)から

3.Bluetoothエアマウスのペアリング

- テレビ・HDMIモニターや非タッチパネル式のナビで操作ができるようになります
- 設定は[こちら](#)から

4.各動画アプリの画質設定（YouTube/Prime Video/どこでもディーガetc）

- グーグル検索にて各アプリの画質変更を検索してご確認ください

5.クイックナビバー表示

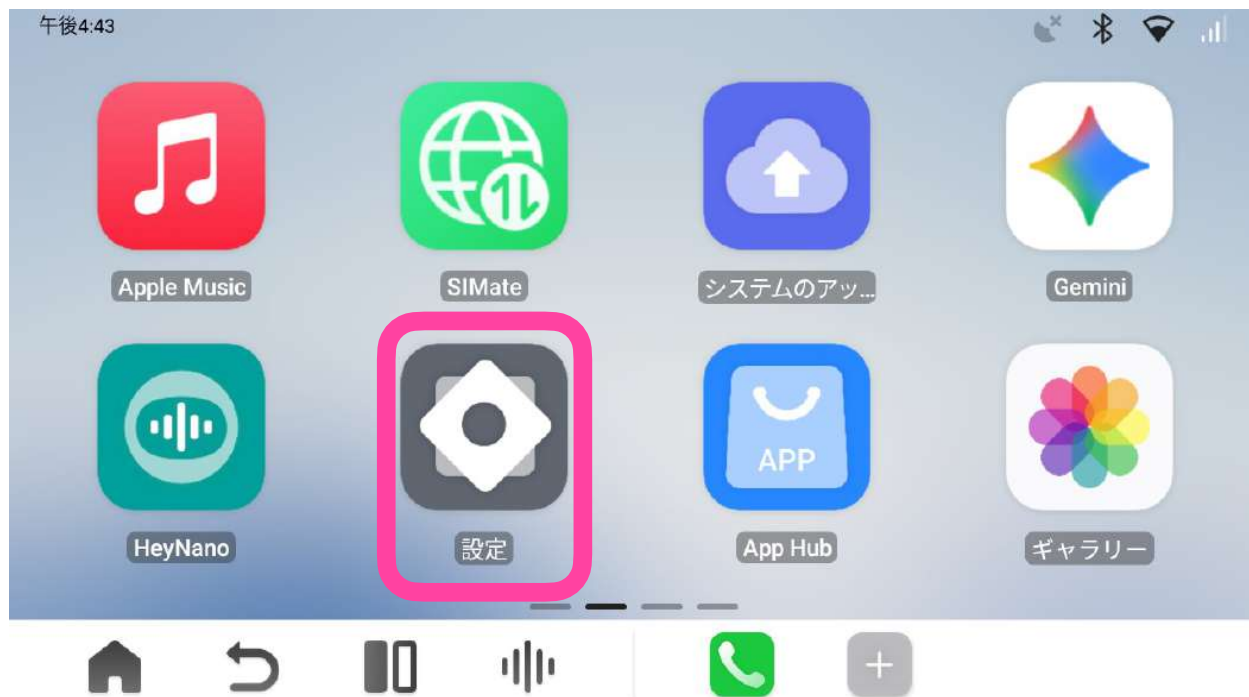
- 設定→パーソナライズ→スワイプでクイックナビバー表示バーをオン

6.下部バーの表示切替設定

- 設定→パーソナライズ→下部バー非表示後は上にスワイプで表示バーをオン

Wi-Fi接続

MILEL MB-401はインターネット接続する事でご使用いただけます。



1.スマートフォンのテザリング※iPhone12以降推奨

スマートフォンでテザリング契約がお済みかキャリアへ確認の上、自身のスマートフォンのインターネット共有をオン→MILELの歯車アイコンの設定→その他設定→ネットワークとインターネット→インターネット→Wi-Fiバーをオンにしてご自身のネットワークと接続してください。接続後は同ページ下部のネットワーク設定で「Wi-Fiを自動的にONにする」をオンにしてください。iPhone12以降で接続できない場合、インターネット共有設定で「互換性を優先する」をオンにしてください。

2.SIMカード挿入※OCN SIMは非推奨

SIMカードを導入するとエンジンをかける度にインターネット共有をオンにする必要がなくなります。設定はご自身でAPN情報の入力が必要となります。

SIMカードを使用している間はMILEL自体がテザリング機器となる事が可能です。(設定→その他設定→ネットワークとインターネット→アクセスポイントとテザリング)

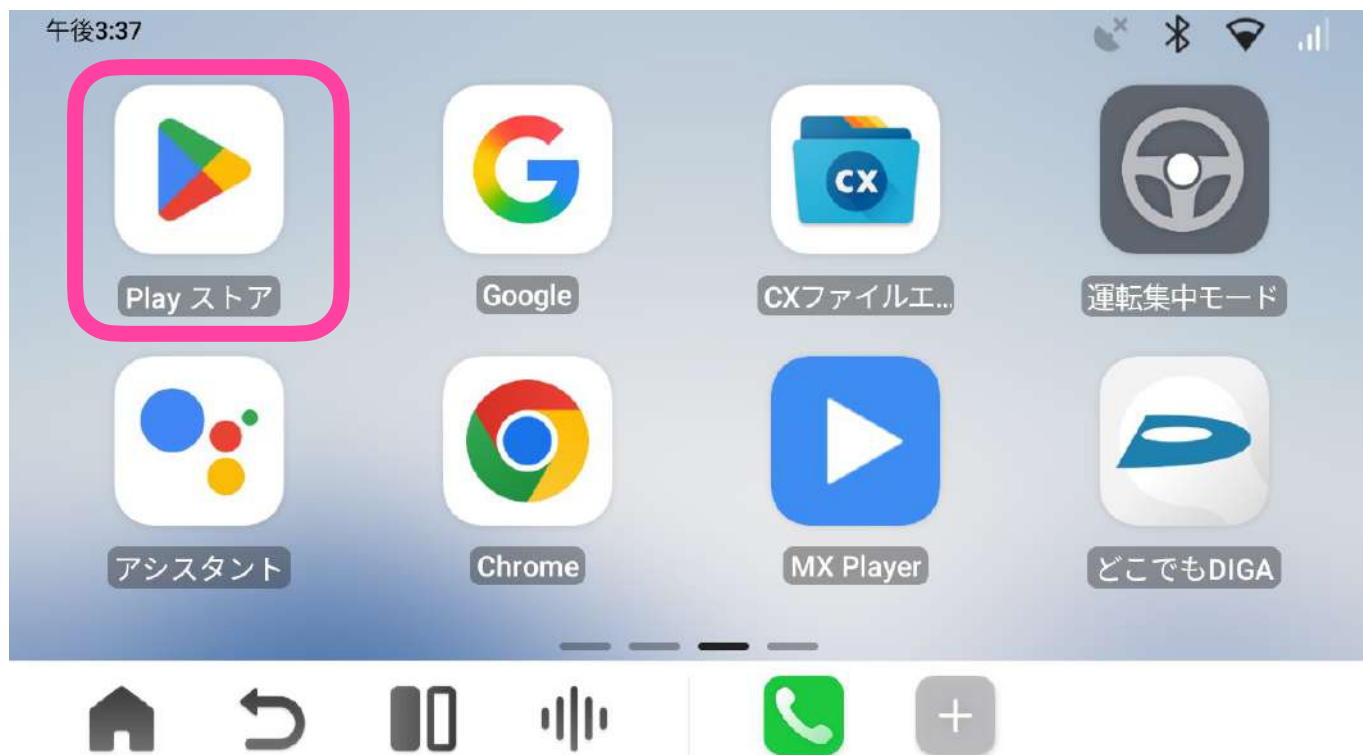
SIMを入れた状態のMILELは家庭用コンセントやポータブル電源などからMILELの電源を取った後に2分後に自動的にWi-Fiルーター機能がオンとなりますので車内だけではなく、車外ではMILELがWi-Fiルーターとなりますのでキャンプ地などでも活用の方が広がります。

SIM選びに迷われている方は[こちら](#)を参考にしてください。

3.車載Wi-Fi接続

SIMカードの場合、車内でしか通信を使用できませんが車載ルーターを使用すると車外でも電源を確保することでWi-Fiが使用できるため汎用性が広がります。ご自身のニーズに合わせて通信接続手段を選択してください。接続後は同ページ下部のネットワーク設定で「Wi-Fiを自動的にONにする」をオンにしてください。

アプリインストール



Playストア

固定メニューのアプリ一覧ボタンを押すと現在インストールされているアプリ一覧画面に移動し、Playストアアプリをタップします。

ここでGmailアカウントにログインするとYouTube、Googlemapも同様のアカウントにログインされます。

<ウィルスソフトはインストールするべき！？>

正規のルートからソフトウェアやアプリ、ファイルをダウンロードするのであればウィルスソフトは不要です。一部のウィルスソフトはシステムを損傷させることもあるため、インストールは非推奨となります。

ユーザーインターフェース

■メインインターフェース

ウィジェット：「追加」ボタンをタップすると、様々なウィジェットを追加できます。ウィジェットを長押しすると、ドラッグによる移動、入れ替え、削除が可能です。ウィジェット機能は初期バージョンとなり、車両搭載の情報の正確性が高いため、MILELでは推奨していません。2026年、大幅に仕様変更を予定しておりますので予めご了承ください。



よく使うアプリ：「+」ボタンを長押しすることで「よく使うアプリ」の並べ替えや削除ができます。

■コントロールセンター

HDMI：HDMIケーブルを接続すると、デフォルトではメイン画面とヘッドレストモニターに同じ映像が出力されます。アイコンをタップすると、デュアルディスプレイモードに切り替わり前後で別の画面を出力することができます。ただし、ヘッドレストモニターには動画アプリもしくは音楽アプリを出力し、前席はMILELのナビアプリのみ使用が可能となります。

※デュアルディスプレイに切り替える前にヘッドレストモニターに表示したいアプリを起動してください。



Ai Services：テキストまたは音声で製品に関する質問を入力するとAIサポートが回答します。

画面分割機能

1.画面下部のナビゲーションバーにある「分割画面」アイコンをタップします。



2.分割表示したい2つのアプリを選択し「確認」をタップします。Aが左、Bが右側に表示されます。



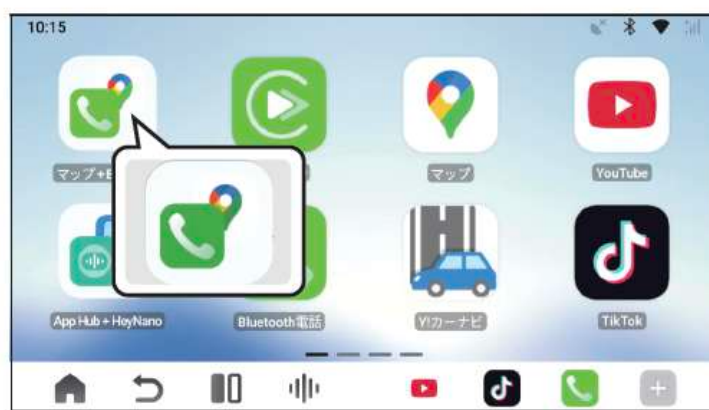
3.分割画面が表示されます。



4.戻るボタンか分割画面アイコンをタップすると、分割画面を終了します。



分割画面の境界線をタップすること表示中のアプリの位置を入れ替えたり分割表示のアプリの組合せ保存をすることができます。保存された組合せはアプリ一覧画面にショートカットアイコンとして表示されます。



※分割操作を行う場合、分割機能に対応するアプリのみが表示されます。表示されないアプリは分割不可。

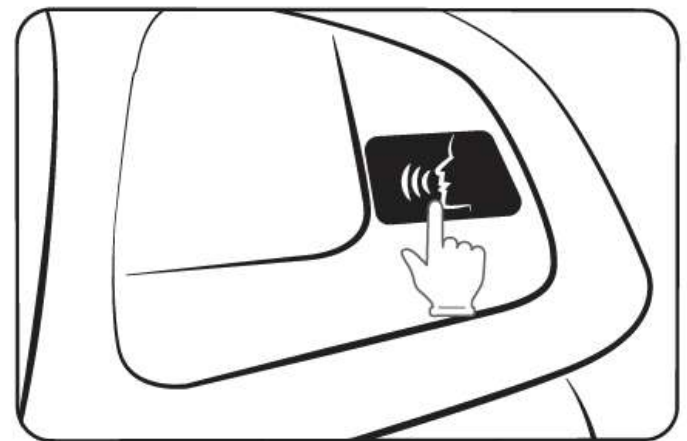
AI音声の使い方

2通りのAI音声アシスタントの起動方法

1.ナビゲーションバーの「AI音声」ボタンをタップする。



2.ステアリングの音声ボタンを長押しする。



※AI音声アシスタントは、システム操作（アプリの起動・終了、Googleマップでの目的地設定など）、天気の確認などに対応しています。今後のアップデートにて機能は改善されていく予定です。

※無料利用枠(1,000回)を使い切った後は、表示されたQRコードをスキャンしてチャージ購入する必要があります。無料利用枠の残量はアプリ一覧内の「HeyNano」アプリから確認が可能です。

■コントロールセンター

HDMI：HDMIケーブルを接続すると、デフォルトではメイン画面とヘッドレストモニターに同じ映像が出力されます。アイコンをタップすると、デュアルディスプレイモードに切り替わり前後で別の画面を出力することができます。ただし、ヘッドレストモニターには動画アプリもしくは音楽アプリを出力し、前席はMILELのナビアプリのみ使用が可能となります。

※デュアルディスプレイに切り替える前にヘッドレストモニターに表示したいアプリを起動してください。

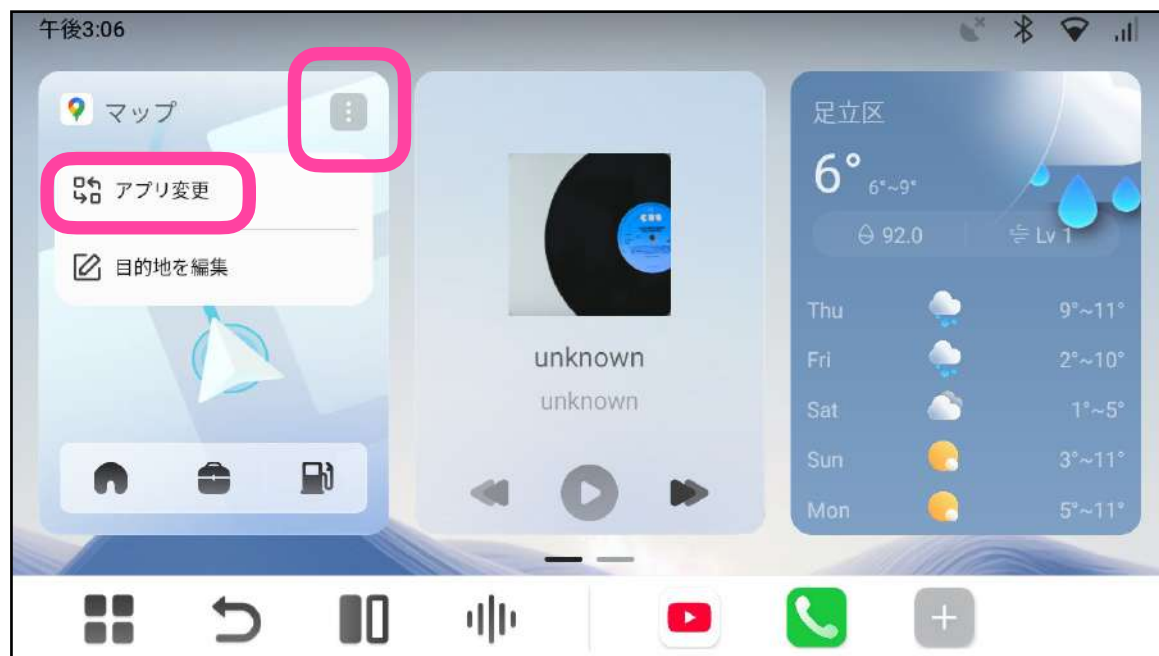


Ai Services：テキストまたは音声で製品に関する質問を入力するとAIサポートが回答します。

AI音声アプリの指定

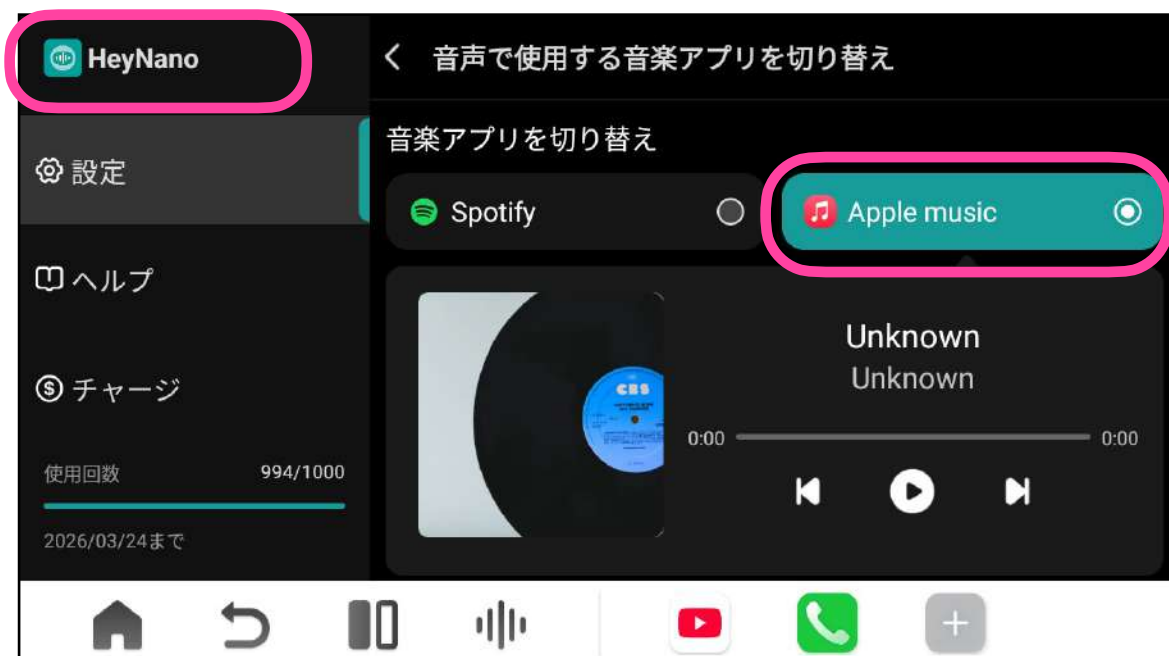
■ ナビアプリ

1.ホーム画面のマップウィジェット右上の設定をタップし、アプリ変更を選択することで現在インストールされているアプリに音声認識させる設定を反映させることができます。

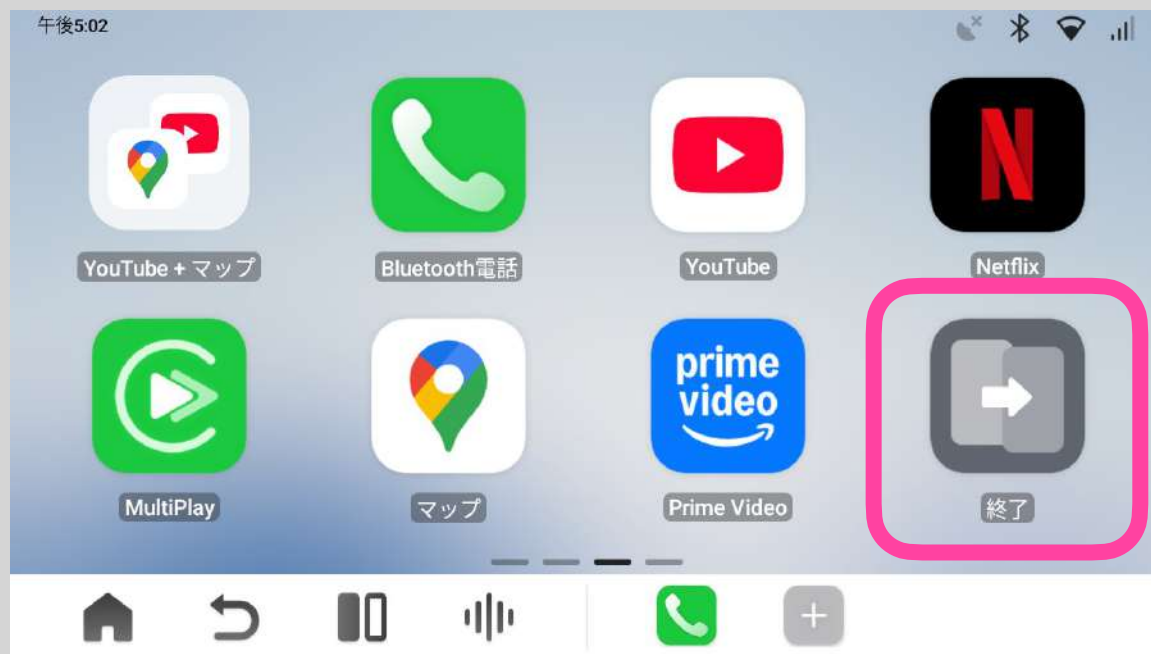


■ 音楽アプリ

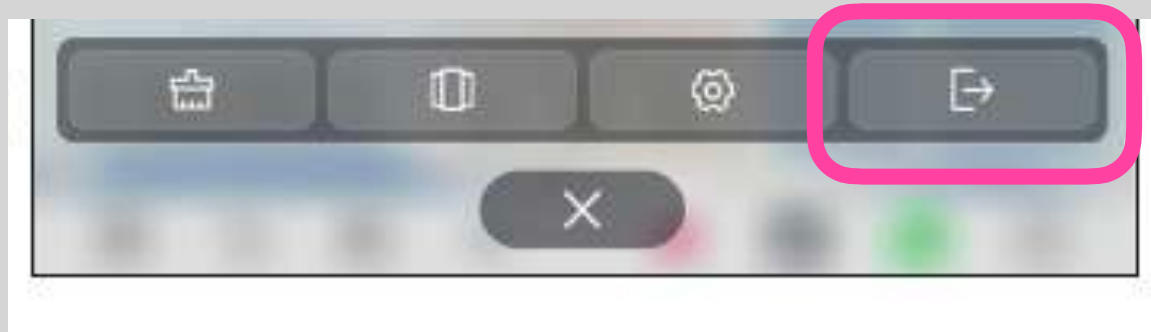
1.MILELのアプリ一覧からHeyNanoアプリを起動し、設定→音声で使用する音楽アプリを切り替えにて音声認識で操作するアプリの選択を行ってください。アプリにログインされていない場合、アカウントの認証から操作が開始します。



MILELから純正ナビに戻る



アプリ一覧画面の1ページ目、ハンドル位置に近いところに設置事例



コントロールセンターの終了ボタン

終了アイコン

MILELを使用している時に車両の純正ナビに戻りたい場合は「終了」アイコンをタップするかコントロールセンターの終了アイコンのタップによって純正ナビ画面に戻ることができます。

この終了アイコンは右側の固定メニューバーへ設置することができないため、アプリ一覧画面の1ページ目へ移動しておくことを推奨します。
また、MILELから純正ナビに戻るのは車両メーカーによっては終了アイコン以外でも純正ナビに移動できる場合があります。従来のAppleCarPlayに純正ナビに戻るアイコンがない場合はMILELの終了ボタンは使用できません。

事例としてマツダ車はコマンダーコントロールパネルのホームボタンの長押し、メルセデス車はMapやホームボタンとなります。

ファームウェアアップデート

アップデートで大切なこと

アップデートの途中で電源が切れることでMILELのファームウェアは破損する確率が非常に高くなります。

ファームウェアに必要な時間が分からない状態で運転を行いながらアップデートをし、目的地に到着してもアップデートが終了していないためにエンジンを切る。

この場合、ファームウェアは破損します。また、走行により安定しない電圧の状態も同様です。アップデートはテレビ接続を行い、自宅のWi-Fiに接続して振動や衝撃が発生しない静かな環境で実施することを推奨しています。

ファームウェアが破損することで端末をお預かりする日数が発生します。保証期間を過ぎてから同様の事象が発生する場合は有償での対応となります。アップデートは頻繁に行う必要はありませんが、実施が必要な場合はこちらを遵守いただければと思います。

1.システムの「アップグレード」アプリを開きます。



2.更新ファイルが検出されたら、「ワンクリック更新」をタップします。



3.アップデートが開始されます。完了するまでそのまま待機します。※10分～15分



4.アップデートが完了すると自動的に再起動します。本体ランプが点かなくても画面が何も変わらない状態で2分ほどお待ちください。



ファームウェアアップデート

アップデート最新情報

以下に該当するトラブルを確認している場合、オンラインアップデートを実施してください。

●バージョン：202601041725(全ユーザー向け展開)

- ・ AndroidAutoプロトコルにおけるタッチ座標ズレ問題
- ・ GoogleマップやYouTubeを含むアプリでマイクボタンで音声入力ができない問題
- ・ TikTokにてステアリング操作でショート動画を切り替える機能
- ・ MILELのBluetooth通話において発信・着信アイコンの表示に誤りがある問題
- ・ YouTubeを分割画面表示後に、言語設定やダークモード切り替えを行うとシステムUIが崩れる問題
- ・ HeyNanoのマイページが表示されない問題
- ・ ナビ王、Kakaoなどのアプリ対応を追加
- ・ カムリ(1916×954解像度)でキーボード表示が左右に分割され、一部が隠れる問題

アップデートの途中で電源が切れることでMILELのファームウェアは破損する確率が非常に高くなります。

ファームウェアに必要な時間が分からない状態で運転を行いながらアップデートをし、目的地に到着してもアップデートが終了していないためにエンジンを切る。

この場合、ファームウェアは破損します。また、走行により安定しない電圧の状態も同様です。アップデートはテレビ接続を行い、自宅のWi-Fiに接続して振動や衝撃が発生しない静かな環境で実施することを推奨しています。

ファームウェアが破損することで端末をお預かりする日数が発生します。保証期間を過ぎてから同様の事象が発生する場合は有償での対応となります。アップデートは頻繁に行う必要はありませんが、実施が必要な場合はこちらを遵守いただければと思います。

フリップダウンモニターやヘッドレストモニターに映像出力ができない場合、MILELの設定→情報→OSバージョンをご確認ください。20260104バージョンまでの場合は以下のMicroSDカードでのアップデートを行ってください。

【MicroSDカードファームウェアアップデート方法】※20260104バージョン以前の場合に実施

1.FAT32もしくはexFATにフォーマットされたMicroSDカード(4GB以上)にPCでダウンロードしたファイルを格納する。

→ファイル名は「update.zip」となります。例として「update(1).zip」ようになった場合は名称を変更する。

2.MILELを起動し、1分ほど経った後にMicroSDカードをSDカードスロットに挿入する。

3.「再起動」表示が出たらタップし、再起動させる。本体ランプが点かなくても画面が何も変わらない状態で2分ほどお待ちください。

4.MILELが再起動したら2分間、何も変化が起きない状態となることを確認してからMicroSDカードを取り外す。

20260303バージョンファームウェアアップデートファイル

https://drive.google.com/file/d/1u_rrbiCbiyi3XPalbBxSEW8aV24jmJ-2/view?usp=sharing

ファームウェアアップデート

車両特有のアップデートファイル

以下に該当するトラブルを確認している場合、該当するファームウェアアップデートを実施してください。

- プジョー3008(2025年式)

- ・ ナビアプリの音声入力を行うことで目的地設定と共に電源落ちする問題

<https://drive.google.com/file/d/1hlqV3y6Q2Z9oOT08lODIDS3rEUXu1isG/view?usp=sharing>

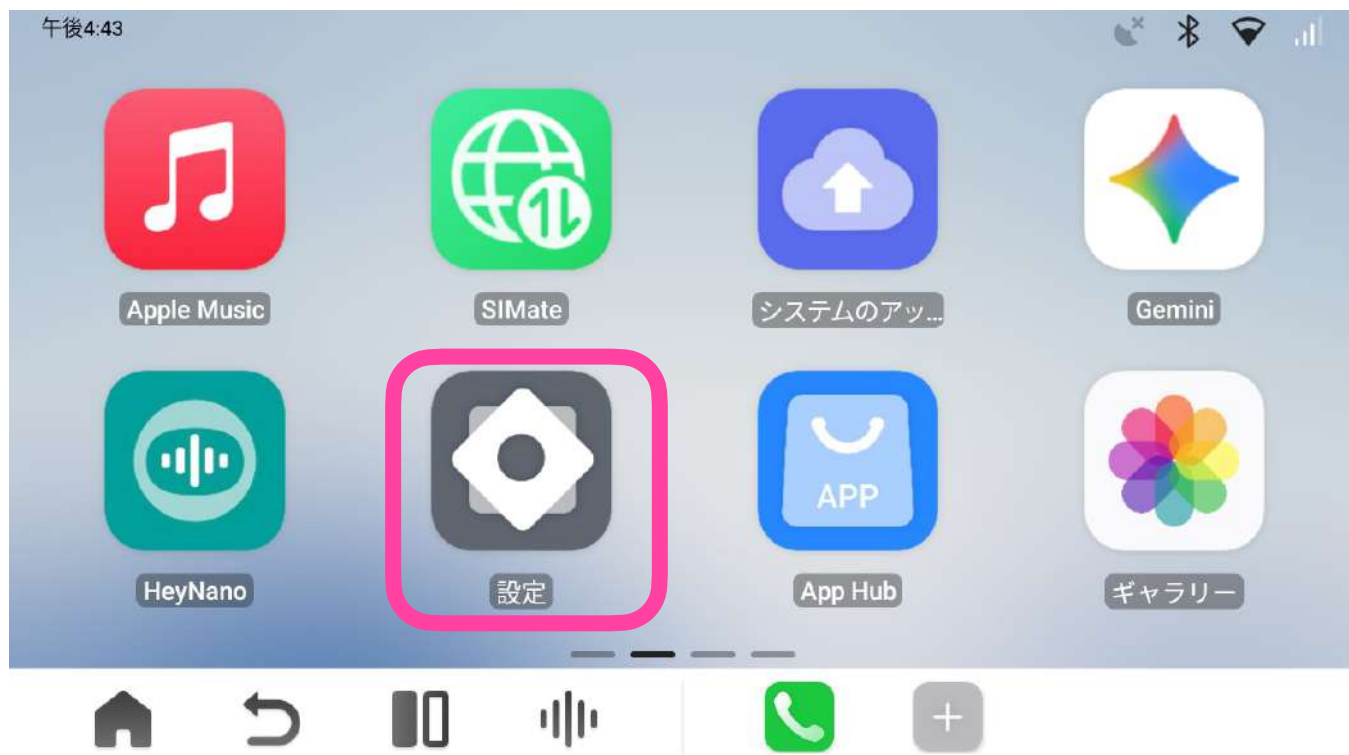
- 新型RAV4(2025年式)

- ・ MILEL MB-401が起動しない問題

https://drive.google.com/file/d/1YaxCclwxzliKBuyx6zcT2z8_xvVebOWM/view?usp=sharing

※テレビ接続でのアップデートを実施した後に車両でケーブル接続してください

やっておきたい便利なWi-Fi設定



一度接続した Wi-Fiネットワークは次回以降、自動的に接続させることが可能です。

1. 設定をタップ→その他設定をタップ
2. ネットワークとインターネットをタップ
3. インターネットをタップ
4. ネットワーク設定をタップ
5. Wi-Fiを自動的にONにするバーをオンにする

ワンポイント：スマートフォンのテザリングで接続している場合、エンジンをかける前にスマートフォンのテザリングをオンにして、スマートフォンの画面はそのまま開いておいてください。MILELがテザリング接続された後はスマートフォンの画面は閉じて問題ありません。

G20BTS-Bluetoothエアマウス設定

同梱BluetoothエアマウスとMILEL MB-401のペアリング方法は以下となります。

- 1.MILELの設定→その他設定→接続済みのデバイス→新しいデバイスとペア設定
- 2.電池を入れたBluetoothエアマウスのOKボタン+リターンボタンの同時長押し→マウスの赤いランプが落ち着く
- 3.MILELの使用可能なデバイスに「G20BTS」が表示されるのでタップ
- 4.連絡を同期するのチェックは外す (Bluetoothエアマウスには連絡先はありません。)

※Bluetoothエアマウスのペアリング時に「G20BTS」と表示されず別の名称となる場合はペアリング手順が間違っています。連絡先の同期にチェックを入れていないか確認してください。



Bluetoothエアマウスは改良版となりました。
ボタンの機能については以前と同様となります。

MILEL MB-401推奨のBluetoothエアマウスを使用する場合は、MILELの起動後、OK+リターンを同時に5秒ほど長押しをしてください。赤いランプが落ち着いたらOKボタン上部のポインターアイコンを数回長押しするとペアリングします。電池は事前に入れてください。エアマウスにある音量調整ボタンはAI BOXは非対応ですのでご注意ください。

G20BTSの詳しい操作方法是こちらのYouTubeを字幕機能をオンにして確認してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=tDogPVSCZ1U&t=255s>

【操作のポイント】

- ・ 動画一覧などの十字キーで動かせる箇所は十字キーで動かすこと
- ・ ポインターが手の向きとずれた場合はポインターボタンを押すと画面上のポインターが停止します。手の向きを合わせてから改めてポインターボタンを押すとまた動かせるようになります。

MILELとスマートフォンのBluetoothペアリング

MILELとスマートフォンは必ずしもペアリングしなければならないものではありません。

【MILELとスマートフォンをペアリングする必要がある車種】

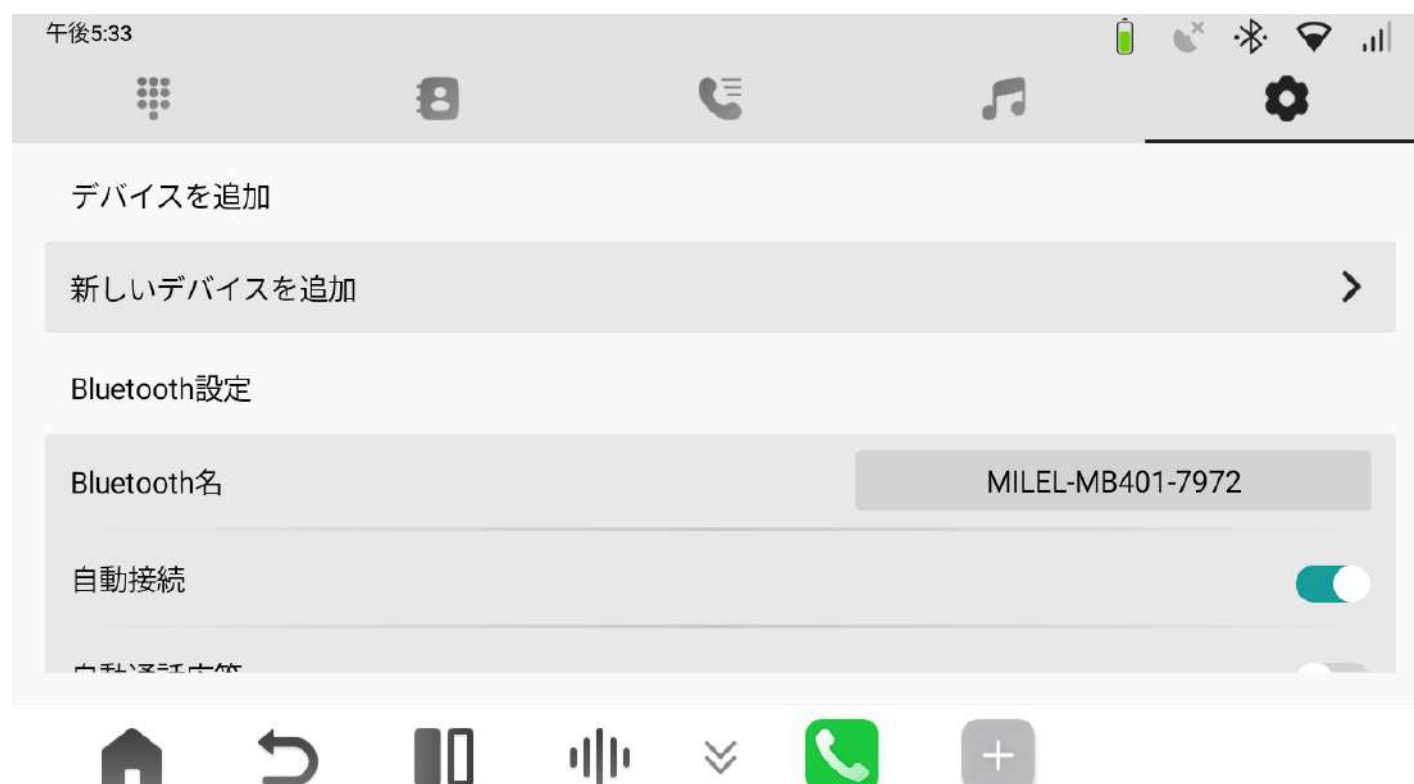
レクサスNX/新型プリウス/80ハリアー/その他の一部車種

【ペアリングが必要か確認する方法】

MILELが起動している状態で車両のナビ画面の電話アイコンをタップして、MILELの画面に切り替わる場合はMILELとスマートフォンのBluetoothペアリングが必要となります。

その他の車両はMILELを接続中も車両のBluetoothハンズフリー通話機能が使用できます。車両のBluetoothハンズフリー通話機能の音質はMILELの電話アプリの音質よりも高いため、車両のBluetoothハンズフリー通話機能の使用を推奨します。

※RXはドライバー登録をすることでMILELを接続中でも車両側のBluetoothハンズフリー通話の使用が可能となります。

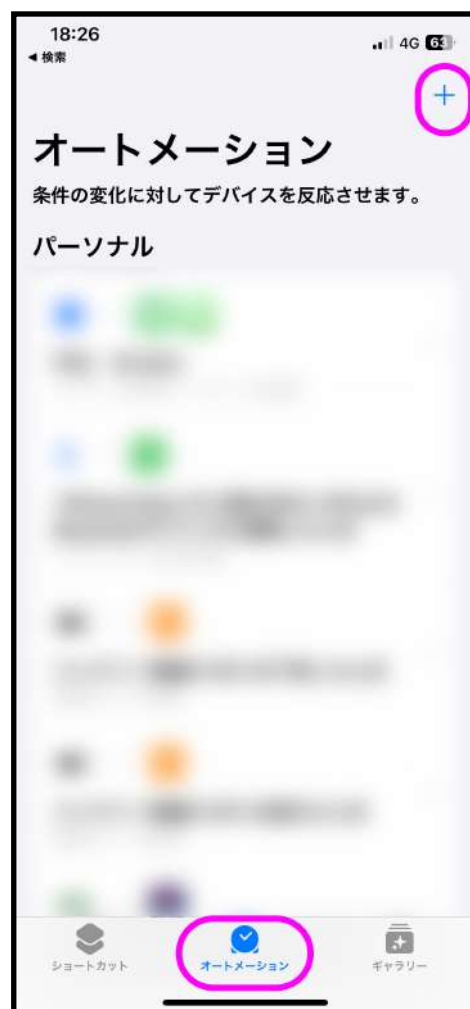


エンジンをかけた時に自動的に Wi-Fi接続させる

前ページの Wi-Fi設定を行なった上でiPhone iOS16以降をお使いの場合にショートカット機能を利用した便利な設定を使うことができます。

ショートカットアプリのオートメーションを予め作成しておくことでインターネット共有を自動的にオンにする事も可能です。ここでは設定の一例を記載します。ご自身の環境の合うようにカスタマイズしてください。

設定例) エンジンをかけた際にiPhoneが車両もしくはMILEELのBluetoothと接続したら、iPhoneのインターネット共有をオンにする



iPhoneがiOS16以降になっている事を確認して
「ショートカット」アプリを立ち上げる。

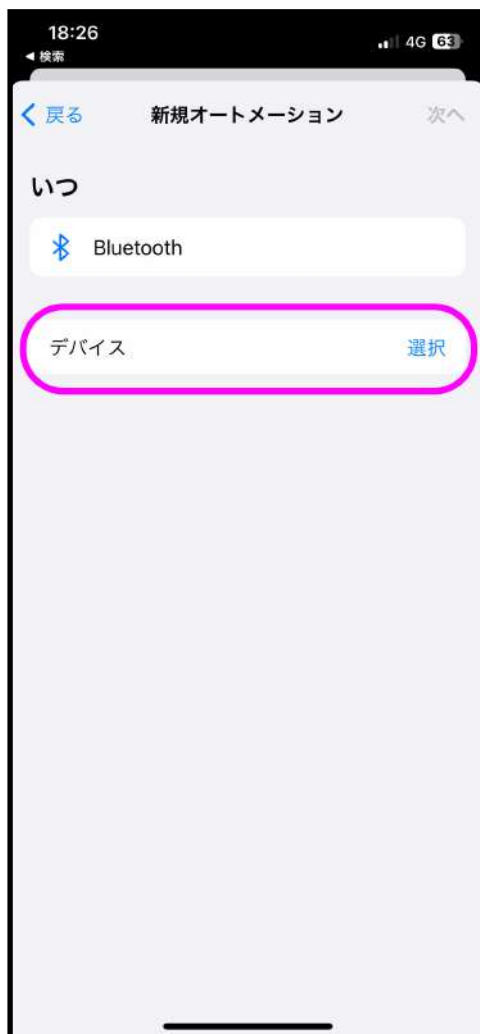
下部のメニューでオートメーションを選択した状態で
右上の+ボタンをタップする。



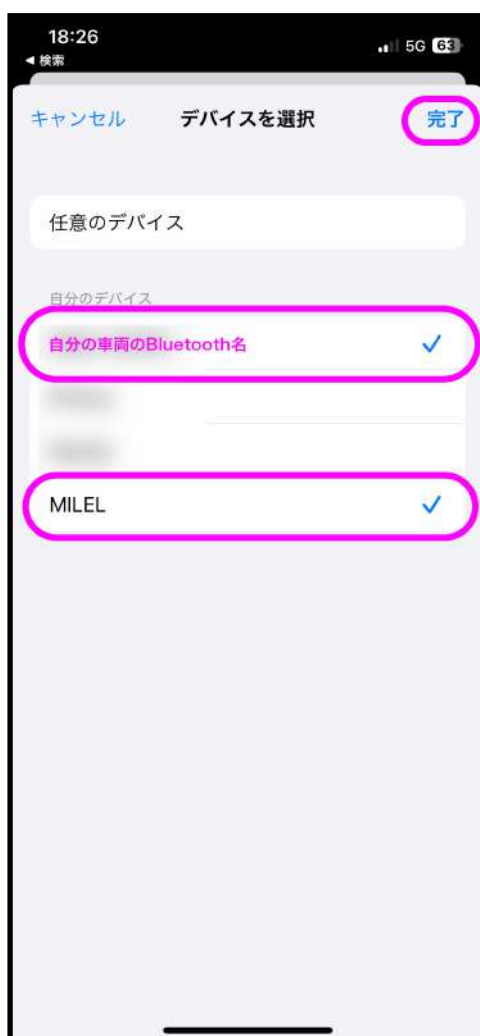
個人用オートメーションを作成をタップ。



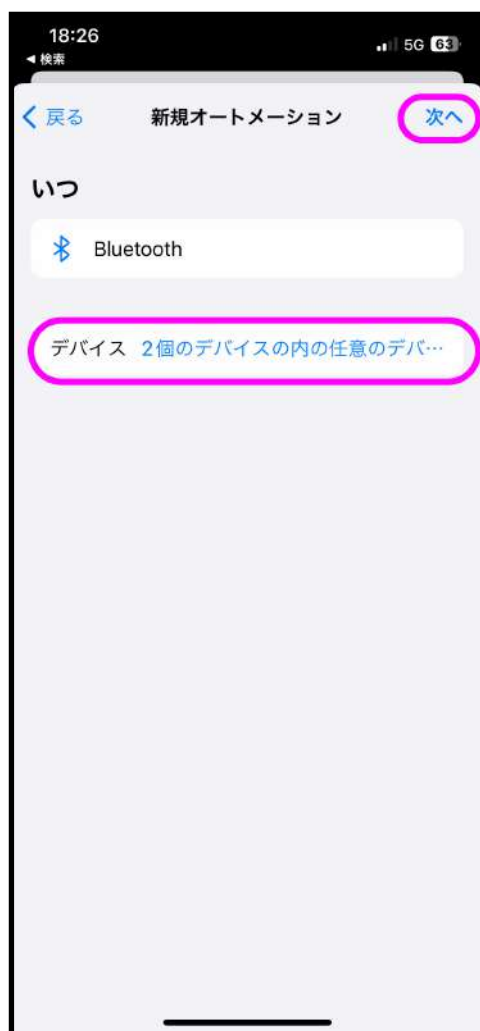
Bluetoothをタップ。



デバイスをタップ。

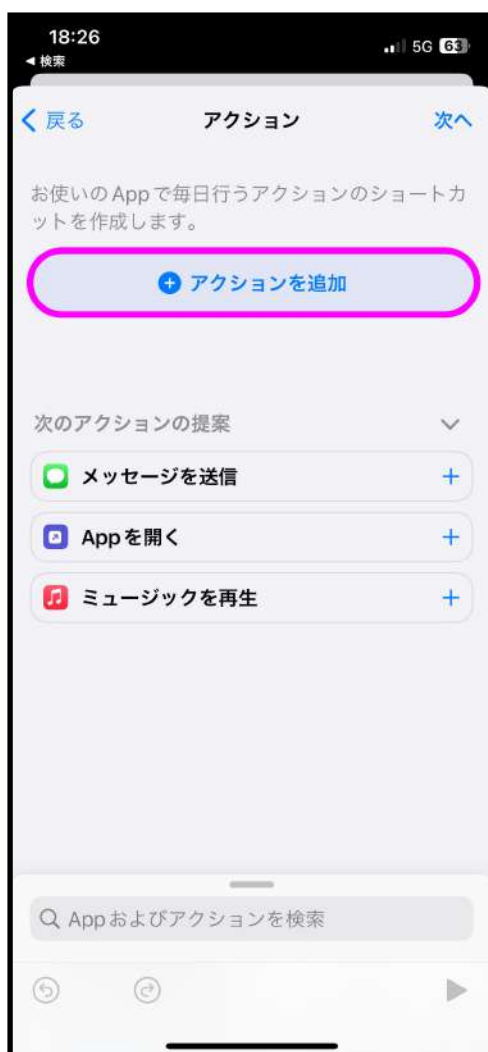


お持ちのiPhoneのBluetoothがMILELと接続しているか、車両と接続しているかで接続する方を選んでください。
選択を終えたらチェックがつきますので完了をタップします。



前の操作で1つのBluetoothを選んだ時には1個のデバイス名が表示されます。車両のBluetoothもMILELのBluetoothも切り替えて使うケースがある場合は両方とも設定するとよろしいかもしれません。二つとも設定しておく事で起動タイミングが不揃いになりがちなBluetooth接続エラーを防止できる場合もあります。

確認をして、次へをタップ。



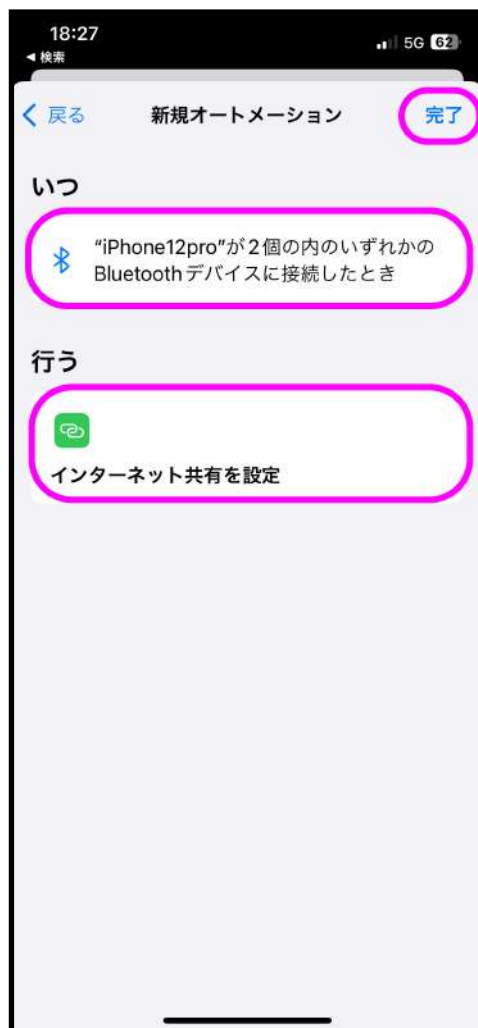
アクションへ追加をタップ。



テキスト入力で「インターネット共有」と入力すると、スクリプティングに”インターネット共有を設定”が出てきますのでタップ。



アクションにセットされたのを確認して、次へをタップ。



いつ、のところへ条件が設定されて、行う、のところへアクションが設定されました。

ここでは一度iPhoneのテザリングで接続されたMILELが次回から車両のエンジンをかけた時にiPhoneがBluetoothに接続された時にiPhoneのインターネット共有を自動的にオンにするという設定がされました。

上記の設定は一例となりますのでご自身にあった設定をお試してください。

※ショートカット設定は一度iPhoneのインターネット共有で接続したMILELの場合に使用可能です。

※前ページのWi-Fi設定をMILELで行なっている事が必要です。

※車両、スマートフォン、MILELの起動タイミングは毎回異なる可能性があるため、必ずしも接続されるわけではありません。確実に接続する場合はSIMカードの導入を検討してください。

⑧ トラブルシューティング

トラブル

対処

YouTube、Chrome、ナビアプリのマイクボタンが使用できない。

権限設定が必要なため、MILELの設定→その他設定→アプリ→すべてのアプリ→”該当アプリ(YouTubeなど)”→権限と進み、マイクの権限許可設定を行なってください。ナビアプリの場合は位置情報の許可も行なってください。権限設定を行なっても解消しない場合は20260104バージョン以降にオンラインアップデートを行ってください。

音楽アプリを再生した後にTVerを起動して番組を再生すると音楽アプリの音声ミュートにならない。

TVerの現在のバージョンによる不具合を確認しています。アプリメーカー側のアップデートを待つ状況のため、MB-401のリターンボタン長押し→バックグラウンドで起動している音楽アプリを上からスライドしてタスクキルを行ってからTVerアプリを使用してください。

アプリ一覧から「終了」ボタンが非表示になっている。

従来のAppleCarPlayの画面にてメーカーアイコン(純正ナビ)に戻る機能がない車両の場合に非表示となります。車両の物理ボタンのホームボタンなどを使用してください。

レクサスRXでドライバー登録しても車両のBluetoothハンズフリー通話ができない。

2025年8月までの生産車両ではドライバー登録することで車両側のBluetoothハンズフリー通話機能が使用できていましたが、2025年9月以降生産車両ではAppleCarPlay使用時はBluetoothハンズフリー通話機能は使用できないように車両仕様を変更されています。MILELのBluetooth電話とペアリングして使用してください。

音声は運転席側スピーカーからのみ出力されている。

症状が発生するアプリアイコンを長押ししてアプリアイコンに表示されるゴミ箱アイコンをタップしてアンインストールした後にPlayストアアプリから今一度ダウンロードを行なってください。

MILELに関するお問い合わせ先

平日のみ対応※年末年始除く

MILEL公式LINE



@milel をID検索



⑧ トラブルシューティング

トラブル

対処

YouTube、Chrome、ナビアプリのマイクボタンが使用できない。

権限設定が必要なため、MILELの設定→その他設定→アプリ→すべてのアプリ→”該当アプリ(YouTubeなど)”→権限と進み、マイクの権限許可設定を行なってください。ナビアプリの場合は位置情報の許可も行なってください。権限設定を行なっても解消しない場合は20260104バージョン以降にオンラインアップデートを行ってください。オンラインアップデートは車内で行わずに必ずテレビ接続で行なってください。電圧が不安定な車内で行うことでファームウェアが破損するケースがあります。

40アルファードで後席フリップダウンモニターの音声
が前席とズレて聴こえる。

40アルファードではJBLのメーカーオプションフリップダウンモニターのみ後席への映像出力が可能です。MILEL側面のminiHDMI端子と車両のHDMI端子をminiHDMIケーブルで接続します。運転席横のコンソールボックスの場合はフリップダウンモニターのソースで「HDMI」を選択。後席のHDMI端子と接続する場合は「後席HDMI」を選択してください。音声は18GbpsのminiHDMIケーブルでほぼ遅延がなくなることを実車両にて確認しています。また、後席HDMIにTV Stickを接続することで前後で別の動画を視聴できるためこちらも推奨します。

遅延比較動画

(MB-401とMB-301で同じ18GbpsのminiHDMIケーブルを接続)

youtube.com/shorts/QHn1COVUEWI?feature=share

APKPureから更新したDisney+が起動する際にアプリ
落ちする。

[こちらのファイル](#)をPCでダウンロードし、FAT32もしくはexFATにフォーマットされたMicroSDカードに格納し、MILELのCXファイルエクスプローラーアプリ起動→SDカード→Disney+をタップ→更新を行なってください。

MILELに関するお問い合わせ先
平日のみ対応※年末年始除く

MILEL公式LINE



@milel をID検索

